

令和6年度 消防本部 重点施策の実施結果

達成
状況

S … 目標を上回る結果となった
A … 目標通り達成した
B … 達成したが課題が残っている
C … 達成できなかった

総 括

・市民が受講しやすい救命講習の推進により、応急手当の普及に取り組むとともに、様々な災害に対応できる組織力向上のため、関係機関との合同訓練による連携強化を図りました。

・住宅火災による被害者を減らすため、高齢者世帯に特化した住宅用火災警報器の設置推進に係る訪問指導とともに、事業所への立入検査による火災の未然防止など、火災予防の推進に取り組みました。

・火災時の重要施設となる防火水槽の耐震化と、消防団ポンプ自動車の更新による消防力の基盤強化を図りました。また、消防指令センターのシステム全更新が完了し、出動指令及び出動に係る情報伝達の正確性と迅速性が更に強化されました。

・消防団員募集リーフレットを作成し、入団対象者等に配布しました。今後も若年層や団員家族などに対して消防団活動の理解を求めてまいります。また、消防団の活動環境整備のため、蔵置所の建て替え計画について地元自治会に説明を行い、承認をいただきました。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成 状況	実施結果
1	災害対応能力の向上と応急手当の普及啓発 (消防署)	あらゆる災害への対応能力の向上及び安全管理体制の充実に努めます。 また、定期的な普通救命講習会を継続するとともに、新たに親子で参加できる入門的な救急講習会を開催し、これらと広報活動を連動させて幅広い年代層へ応急手当を普及させていきます。	①定期的な普通救命講習会を月1回実施するとともに、親子で参加できる救命講習会を2回以上開催します。 (令和5年度12回)	A	①e-ラーニングを活用した普通救命講習会に参加し、年12回開催するとともに、親子(小学校高学年対象)で参加する救命講習会を3回開催し、応急手当の必要性や重要性を理解していただくことができました。
			②関係機関との合同訓練を9回以上実施します。 (令和5年度8回)	A	②指揮隊を中心とした組織的な災害対応訓練を行うとともに、大規模な災害に備え、関係機関(消防団、県消防防災航空隊、ドクターヘリスタッフ、菊川警察等)と実戦的な合同訓練を11回実施し連携強化を図りました。

	重点施策・事業	取組内容	達成目標	達成状況	実施結果
2	火災予防の推進 (予防課)	高齢者世帯を中心に住宅用火災警報器の設置・維持管理など、住宅防火の啓発活動を実施します。 また、事業所への立入検査による防火・保安管理の指導を行うとともに、防火管理講習受講者を増やし、火災の未然防止や被害軽減に努めます。	①75歳以上の高齢者世帯に対して、戸別訪問による住宅用火災警報器の設置推進を300世帯以上に実施します。	A	①75歳以上の夫婦世帯及び単身世帯322世帯に戸別訪問し、住宅用火災警報器の設置や維持管理とともに、火災予防を呼びかけました。
			②立入検査による法適合率を93%以上とします。 (前年度：92%)	A	②防火対象物205施設と危険物施設161施設に立入検査及び防火・保安管理の指導を実施し、法適合率98%を達成しました。
3	消防力の基盤強化 (警防課)	大規模災害用資機材の整備、消防団消防ポンプ自動車の更新及び耐震性防火水槽を整備し、更なる消防力の基盤強化を図るとともに、他消防本部及び関係機関等との大規模災害訓練を実施し、各種災害対応力を強化します。 また、119番通報からの出動指令及び情報伝達を正確かつ迅速に実施するために、老朽化した中東遠消防指令センターの消防指令システムの全更新を進めます。	①耐震性防火水槽を2基新設整備します。 (前年度整備数：2基)	A	①耐震性防火水槽を加茂地内と下平川地内に整備し、消防力の基盤を強化することができました。
			②消防団河城分団の消防ポンプ車を更新します。	A	②消防団河城分団の消防ポンプ車両1台を更新し、地域の防災力を強化することができました。
			③中東遠消防指令センターの消防指令システムの全更新を完了します。	A	③中東遠消防指令センターの消防指令システムの全更新が完了し、新システム導入による運用を開始しました。
4	消防団の活動環境整備 (消防総務課)	新入団の希望者の増加と併せ、長く活動していただける団員が増えるよう、消防団員の活動環境整備を継続して実施するとともに、入団対象者やそのご家族の皆さんなどに消防団の必要性や活動内容を知っていただき、理解と共感をしていただくための内容を盛り込んだ消防団員募集リーフレットを作成します。 また、消防団の活動が効率的に行われ、迅速な災害対応が可能となるよう、老朽化が進んでいる消防団蔵置所の建て替え等について、消防団本部や自治会等の皆さまにご意見を頂きながら検討を進めていきます。	①令和6年12月末までに消防団員募集リーフレットを作成し、各分団における新入団員勧誘活動に用いるよう配布するとともに、若年層やそのご家族などに消防団活動を理解し、興味を持って頂けるよう、はたちの集い参加者に配布します。	A	①消防団員募集リーフレットを作成し、1月12日に開催された「はたちの集い」で新成人に配布しました。また、消防団員勧誘活動の際の説明資料として活用できるよう、各分団への配布を行いました。
			②小笠東分団川上蔵置所の建て替え計画を小笠東地区自治会に示し、承認をいただきます。	A	②小笠東地区自治会定例会に参加し、小笠東分団川上蔵置所の建て替え計画について自治会長の皆さまへの説明とともに意見交換を行い、承認をいただきました。